

## 咀嚼時における下顎全部床義歯の 力学的安定に関わる因子の分析



目で見る  
海外論文発表

宮永裕彰\*

Analysis of biomechanical factors in  
mandible complete denture stability during mastication

Key Words : complete denture mastication

<参加会議名> The 9th Biennial Congress of Asian  
Academy of Prosthodontics  
<開催場所> 台湾・台北  
<渡航期間> 2014年11月20日から23日  
<発表タイトル> Analysis of biomechanical factors  
in mandible complete denture stability during  
mastication

### アジア補綴学会に参加して

この度、私は台湾の台北にて開催された、The 9th Biennial Congress of Asian Academy of Prosthodonticsに参加し、ポスター・オーラルプレゼンテーションをさせていただきました。本会議は補綴治療に使う新しい材料や治療技術の開発、研究し、その治療によって噛める、しゃべる、飲み込むといった機能の回復と見た目の自然観の回復することで健康が維持されることを通して、国民の健康長寿にさらに貢献できることを目的として行われました。この会議は、1998年に初めて開催され、今回はその第9回大会として行われ、アジア各国から多くの参加者が集まっていました。

私自身は全部床義歯の安定に関する研究成果を発表し、その内容について質問やアドバイスをいただくことができ、有意義な時間を過ごすことができました。

た。

また、海外の著名な先生方の講演や最新の研究に関する発表を聞くことができ、貴重な経験をさせていただきました。

最後に、今回、国際会議への参加にあたり、海外発表奨励賞をいただきました生産技術振興協会に深く感謝申し上げます。



エントランスにて



オープニングセレモニー



\*Hiroaki MIYANAGA

1984年5月生  
大阪大学歯学部 (2009年)  
現在、大阪大学大学院 歯学研究科顎口腔機能再建学講座 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 大学院生 博士 歯学  
TEL : 06-6879-2954  
FAX : 06-6879-2957  
E-mail : miyanaga@dent.osaka-u.ac.jp



発表の様子